



議会だより

せとうち

2020
9.1
第63号



5月臨時会 2
6月定例会 3~6
7月臨時会 7~8
一般質問 9~15

美しい瀬戸内の風景

(人間回復の橋 邑久長島大橋と段島)

新型コロナウイルス感染症対策に!!

子育て世帯に市独自の給付金!
児童一人当たり3万円

5月8日に臨時議会を招集し、
子育て世帯に市独自の給付金を可決!!

市独自の施策で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、市から児童手当を支給している世帯に対し、その児童一人当たり3万円を支給する。「子育て特例給付金」予算約一億3900万円が計上され、全会一致で可決した。



問 支給対象者に所得制限は設けるのか。

答 国とは異なり、所得制限は設けない。

問 給付時期は、いつ頃になるのか。

答 できるだけ早い給付を考えている。

問 申請方法は。

答 児童手当情報が市にあることから、給付金の受け取りを希望しない場合や、口座番号を変更した場合などに申請が必要である。

1000万円

小規模事業者相談窓口設置

新型コロナウイルス感染症対策として、市内の小規模事業者等に対し、専用の相談窓口を設置した。
そのための予算1000万円が計上され、可決した。

問 窓口設置の目的は。

答 緊急経済支援策の情報提供や資金繰り支援、設備投資など必要な助言や相談を行うためである。

問 場所と人員は。

答 瀬戸内市商工会と市が合同で設置し、邑久駅前商工会に、2名の専属職員を配置する。

問 対象者は。

答 市内全ての事業者である。



商工会に設置された小規模事業者相談窓口

約170万円

避難所整備に



屋内型避難所用テント

問 詳細は。

答 屋内テント(多数用)50張と簡易ベッド150台(折りたたみ用)を購入する。

問 配置場所は。

答 早期避難所の中央公民館・ゆめトピア長船・牛窓町公民館・裳掛コミュニティセンターの4カ所に配置する。

刀剣の里
3密を避けるため
700万円

問 なぜ刀剣の里だけ進めるのか。

答 他に必要な施設があれば、中期財政にあげて改修等もやっていく。限られた財源の中で3密が心配されるため、着手した。



備前おさふね刀剣の里

令和2年第4回(6月)定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	日本共産党 瀬戸内市議員	改 革					公明党 瀬戸内市議員	鼎の会		瀬戸内市民 の会		創流 クラブ		無会派		賛 成	反 対		
				厚東 晃央	島津 幸枝	廣田 均	小谷 和志	日下 敏久	石原 芳高	河本 裕志	高間 直美	角口 隼一	布野 浩子	小野田 光	原野 健一	平原 順二	竹原 幹	日下 俊子			岡 國太郎	室崎 陸海
議案第50号	令和2年度瀬戸内市一般会計補正予算（第4号）	R2.6.24	原案可決	●	●	○	○	一	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	10	6

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 一=議長職(議長は採決に加わりません)

※他の議案については、全員賛成

〈討 論〉 **反対**

コロナウイルス感染症対策を講じても不安が残るので、9月10日から10月4日まで山鳥毛特別陳列を開催をするべきではない。
秋に予定している空調工事、リニューアルを終え、誰もが安心して来てもらえるようになってから開催することを望む。

新型コロナウイルス感染症対策に!!

宿泊事業者支援

3600万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた宿泊事業者に対し支援する予算3600万円が計上され、可決した。

問 事業の目的は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で宿泊事業者が最も落ち込みが著しいため、まずはここから支援をしていきたい。

問 詳細は。

答 宿泊料に対し、半額が助成される。(上限1万円。)

期間は6月19日から8月31日までである。



飲食店やみやげ店を支援

3500万円

新型コロナウイルス感染症の影響による景気の停滞から、経済支援策として、市内の飲食店やみやげ店で利用できるプレミアム付き旅行商品券を発行するための予算3500万円が計上され、可決した。

問 どのようなものか。

答 サイト上で購入できる電子マネーを予定している。購入金額の25%分が上乗せされる。例えば、8千円に対して2千円が上乗せされる。

問 誰が購入できるのか。

答 観光客への販売を想定しているが、市民も購入可能である。

問 使用できるのはいつか。

答 9月から来年2月までを予定している。



緊急事態宣言に伴う外出自粛要請などで、利用者の減少など影響を受けている公共交通事業者に対して、今後の事業の継続に向けた支援をするための予算約500万円が計上され、可決した。

問 対象となる事業者は。

答 市内で路線バス・タクシーを運行している、すべての公共交通事業者である。

問 どのような支援なのか。

答 1事業者に20万円と車両の台数に応じて支給する。

公共交通事業者支援

約500万円

約1億5000万円

児童生徒にタブレット



問 詳細は。

児童生徒1人に1台のタブレットを整備するための予算約1億5000万円が計上され、賛成多数で可決した。

答 *GIGAスクール構想に係る費用で、児童生徒約2600人全員に1人1台のタブレットを整備し、学習環境の向上を図る。

問 活用目的は。

答 端末を通じた対話的な学びを行う。また、家庭学習の幅を広げるためである。

問 利用上の課題は。

答 子どもたちのメディア機器に対する使い方などが課題である。

※ GIGAスクール構想
誰一人取り残すとのない学びを実現するため、児童生徒1人1台端末を前提とした、高速大容量の通信ネットワークを整備するもの。

学校に
支援員配置

約400万円

新型コロナウイルス感染症対策として、学校内の消毒作業や学習支援員を配置するための予算約400万円が計上され、可決した。

問 配置先は。

答 小学校に2名、中学校に1名を配置する。

問 配置できない学校や、人手が足りない学校、校への対応はどうするのか。

答 今後、現場の声を聞き、対応する。

光ファイバ整備に

約1億円

光ファイバを整備するための予算約1億円が計上され、賛成多数で可決した。

問 詳細は。

答 双方向通信が可能なインターネットの通信網により、在宅勤務や在宅学習に役立つ環境整備を行う。

問 対象地域は。

答 これまで未整備だった布浜・上山田・鹿忍・千手・師楽地区等を整備する。前島についても、迅速に対応したい。



防災情報伝達システムに

約7億7000万円

防災行政無線システムの老朽化に伴い、更新を行うための予算約7億7000万円が計上され、賛成多数で可決した。



受信端末の組み合わせ例
(消防庁の災害情報伝達手段の整備等に関する手引きより)

問 概要は。

答 携帯通信網を活用したシステムの導入、スピーカーカーの更新、本部機能強化のための総合防災システムの整備等を行う。

問 携帯電話等の端末を利用する理由は。

答 携帯電話（スマートフォン）等の普及の観点から、通信網を活用した情報伝達システムが最も効率がよいと判断した。

問 携帯電話等による情報伝達だけでは不十分なのか。

答 先進的に導入している自治体から情報を入手したところ、災害時に携帯電話等で情報を手に入れる人は半分程度である。すべての人に情報を伝達するためには、携帯電話等だけでなく、全市をカバーしているスピーカーカーによる伝達も必要である。

問 これまで課題とされてきたスピーカーカーの音声が届かない地域の解消は。

答 調査等を行い、聞こえない地域の解消に向けて努力する。その解決策の一つとして高性能のスピーカーに更新することも計画している。音域が広がることで、より遠くに情報を伝達することが可能となる。

問 本部機能強化のための総合防災システムとは。

答 他市においても昨年導入した実績があり、発災前後の情報を一元管理できるものである。本部の情報整理、警報発令の計画的運用などを行う。

これまで人が判断していた警報発令をより総合的なデータに基づいた発令が可能となる。市民の安全と安心を確保するために必要な設備であると考えている。

新型コロナウイルス感染症対策に!!

水道使用料減免に

約8100万円

新型コロナウイルス感染症の影響による景気の停滞から、市民生活支援策として、水道使用料の基本料金等減免予算、約8100万円が計上され、可決した。

問 減免の実施期間は。

答 9月から4カ月間。

問 減免の内容は。

答 家事用及び営業用の基本料金と、量水器使用料の4カ月分である。

問 感染症の終息が見えない中で、期間の延伸もあり得るのか。

答 財政状況を見ながら、全体のバランスの中で判断していく。



光ファイバ整備に

約1億5000万円

国の感染症対応地方創生臨時交付金の拡充により、牛窓町前島地区の光ファイバ整備を盛り込んだ予算約1億5000万円が計上され、可決した。

問 6月議会で懸案だった前島地区にも整備費が追加計上されたが、議会での議論を踏まえてのことか。

答 議会で要望が大きかった。公平性の観点からも整備に踏み切った。

※令和4年3月、市内全域に光ファイバの整備が完了予定である。

救急車に
オゾン発生装置

約90万円

感染症予防対策のため、オゾン発生装置を救急車3台に整備する予算約90万円が計上され、可決した。

問 詳細は。

答 空気をオゾンに変換し、滅菌する効果があるオゾン発生装置を救急車に整備し、感染症予防対策を行う。

問 どの車両に整備するのか。

答 すべての救急車に整備する。



オゾン発生装置

一般質問

- 島津幸枝（9ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症の自衛要請に伴う中小企業者等の減収対策について
2. 山鳥毛の特別陳列及び博物館関連予算について
- 布野浩子（10ページ）**
1. 観光政策について
2. 災害支援について
- 角口幸一（10ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症に対する医療体制の整備について
- 日下俊子（11ページ）**
1. コロナ禍における介護予防について
2. コロナ禍における避難所の対策について
- 小野田光（11ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症に関する取り組みについて
- 高間直美（12ページ）**
1. 3密を防ぐ避難所について
2. 新型コロナウイルス感染症に係る学校の支援について
- 竹原 幹（12ページ）**
1. 下水道事業と浄化槽政策について
- 室崎陸海（13ページ）**
1. 自然を活用した環境整備について
- 廣田 均（13ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症対策について
- 厚東晃央（14ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 新火葬場について
- 原野健一（14ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症対策を考えた市営バス運営について
2. 新型コロナウイルス感染症の発生による行政運営等について
- 岡田太郎（15ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について
- 河本裕志（15ページ）**
1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. コロナ禍での寄り添いについて

新型コロナウイルス感染症対策に!!

事業継続応援補助金

1000万円

- 問** 交付金額は。
- 答** 国の補助金の10パーセント（上限10万円）を出す。
- 問** 事業期間は。
- 答** 8月から令和4年2月28日までを考えている。
- 国の補助金（持続化補助金又は、経営継続補助金）の交付を受けた、商工業者・農林水産業者に対し、国の補助金に上乗せ助成する予算1000万円が計上され、可決した。

緊急経済対策

5000万円

- 問** 詳細は。
- 答** 1. 事業者につき10万円で、500事業者を考えている。
- 問** 期間は。
- 答** 8月上旬から令和3年1月29日までを考えている。
- コロナ関連の制度融資を受けた市内事業者に、支援金を給付する予算5000万円が計上され、可決した。

農業・漁業支援

1500万円

- 問** 期間は。
- 答** 令和2年8月から令和3年12月28日まで。
- 新型コロナウイルス感染症対策の取り組みをした農協・漁協を支援するための予算1500万円が計上され、可決した。

事業者連携支援補助金

1500万円

- 問** 相談窓口は。
- 答** 市役所内の産業振興課。
- 問** 詳細は。
- 答** 市内事業者で構成される団体が新たに取り組む事業に対して、1団体につき上限300万円を支援する。
- 従来の経済活動が困難な状況下で、市内事業者が連携して行う新たなビジネス展開への取り組みを支援するための予算1500万円が計上され、可決した。

- 問** 新型コロナウイルスの自衛要請によって、市内事業者の営業は大打撃を受けている。
- 他市のように、減収事業者に対する給付の拡大や水道料金無料、固定費支援など、早急に実施を。
- 産業建設部長**
第一弾として、国の持続化給付金対象者に上乗せを実行。第二弾は、どんな制度が良いか早急に取りまとめ、提案したい。
- 問** 国は、国民健康保険加入者のうち、被用者に限って新型コロナウイルスに感染した、また疑いのある場合は傷病手当を支給することを制度化した。同じよう



島津 幸枝

- 問** コロナの影響で困っている事業者支援を
- 答** 早急にとりまとめ、提案する
- に国保税を払っている個人事業者にも対象を広げるべきではないか。
- 市民部長**
国民健康保険の会計では対応は困難。
- 市長**
公平な制度ということになると、国保の対象者だけでなく、そうした制度の構築が必要になってくると思っている。
- 山鳥毛特別陳列をなぜこの時期（9月～10月）の実施に急ぐのか。**

文化観光部長

購入が3月であり、当初予算に計上できなかったため、今議会で計上させてもらった。多くの方々の支援により購入できたものであり、できるだけ早期の開催とした。



国宝太刀 無銘一文字（山鳥毛）

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



布野 浩子

問 コロナ禍での災害支援で住民の役割は

答 行政組織の中で一緒に動ける組織を作る



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 新型コロナウイルスで、県外からの災害ボランティアの減少が予測される。

今まで以上に、市民の自助・共助が重要になるが、自主防災組織がない地域もある。防災リーダーや、NPOなどの協力が不可欠である。

市として、市民の命



防災リーダーと地元中学生が協力して行った去年の防災訓練の様子

を守ることが一番大切な仕事だと考えるが、どのようなガイドラインを考え、それを周知し、市民に協力してもらうっていくのか。

市長

ボランティアの活動については、こちらからの積極的な働きかけが必要だと考える。

今すぐは難しいが、行政組織の※カウンターパートとして、市内と一緒に動いてくれる組織がしっかりと理想の形にならない。

※ カウンターパート
協力してくれるパートナー、同格の相手。

文化観光部長

今年度のリニューアルをきっかけに、歴史文化の発信拠点として、また牛窓地域における観光拠点として活用していきたい。



角口 隼一

問 医療提供体制の維持に傾注を

答 コロナ禍でも全力で取り組む



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 市民病院においては、コロナ禍においても安定した医療提供体制の整備が必要だ。

市民病院において、市民病院の経営においても、他の疾患をお持ちの患者の方が安心して市民病院を利用する上においても重要だ。

その意味で、市民病院の現在の取り組みは、

した院内感染防止に取り組んでいる。

すべての来院者に体温測定を行い、発熱がある場合、他の患者との動線を分けて、感染対応診察室で対応する。入院患者に対しては、原則面会禁止、売店利用禁止など他者との接触を避けるように取り組んでいる。さらに肺機能検査を中止している。

また、医療従事者は毎日の検温、職員の行動指針の遵守に努め、健康管理に留意するなど徹底

保健所からの指示を受けてそのような整備についても検討し、医療の提供体制に支障が出ないようにしたい。

病院事業管理者

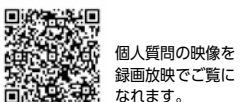


院内感染防止に取り組んでいる市民病院

小野田 光

問 市独自のガイドラインの作成は

答 市民にわかりやすく伝えていく



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 国から新型コロナウイルス対策について「新しい生活様式」が示されたが、市独自のガイドラインを作成しては。

オンライン学習環境の整備を急ぐべきでは。

教育次長

今年度中に児童・生徒が学校で使用する端末機を一人一台整備する計画である。

問 世界的に見るとオンラインシステムは周回遅れで、これは

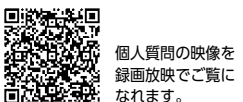
コロナ禍や災害の発生等による学校の休校時や緊急時においてもICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を実現するため、早急に予算の確保に努める。



日下 俊子

問 避難所の避難人数と要空間の把握を

答 早急に調査していきたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 本市の介護予防は、大変進んでいる。

しかし、このコロナ禍で、3カ月の停滞を招いてしまった。

高齢者ほど、毎日の単純な繰り返しが必要に大切か。

市長

何げない人との繋がりがどんなに大切か。そして、一度止まると、元に戻るのにその

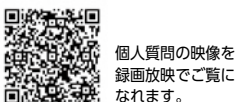
安全な状況を最優先に、早い再開を目指していく。



小野田 光

問 市独自のガイドラインの作成は

答 市民にわかりやすく伝えていく



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 国から新型コロナウイルス対策について「新しい生活様式」が示されたが、市独自のガイドラインを作成しては。

オンライン学習環境の整備を急ぐべきでは。

教育次長

今年度中に児童・生徒が学校で使用する端末機を一人一台整備する計画である。

問 世界的に見るとオンラインシステムは周回遅れで、これは

コロナ禍や災害の発生等による学校の休校時や緊急時においてもICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を実現するため、早急に予算の確保に努める。



感染対策をしっかりとらえて、囲碁を楽しむ人々（磯上ふれあいプラザ）

総務部長

早急に調査していきたい。

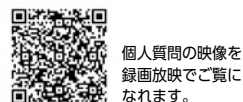




高間 直美

問 3密を防ぐ避難所について

答 感染予防の備品等を整備する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 コロナ禍で災害時の避難所には、感染症予防対策に万全を期す必要がある。特に飛沫感染防止やプライバシーの確保に、段ボール間仕切りや段ボールベッド等備品の整備を急いで。

の運営になる。必要な備品や消耗品等を準備する。

市長

でも行っているのか。

問 3密を防ぐために、模擬避難所運営を実施して、今までは段階に応じて避難所を開設していた計画を見直してはどうか。

総務部長

避難所においては、感染症対策をしながら、

総務部長

早急に模擬避難所運営を行い、必要となる収容人数を把握する。

総務部長

問 他市では、妊婦さんにホテルを提供し、安心して避難できる環境をつくらせている。本市

教育長

身近にいる人材を探しながら、県と連携し積極的に進めていきたい。



3密を防ぐ模擬避難所訓練を実施(中央公民館)

3密を防ぐ模擬避難所訓練を実施(中央公民館)

問 下水道事業、浄化槽設置事業は、まさに感染対策でもあり、早期に汚水処理を進める必要がある。下水道処理区では、接続率の向上を図り、処理区以外の地区は、合併浄化槽に転換するしかない。現在、市内には、4507戸の汲み取り便所が存在する。昨年、合併浄化槽を86件設置しているが、うち66件は新築家屋に伴うもので、汲み取りから転換したものは、最大で20件となる。これでは、水洗化率100%達成は、200年以上かかる。設置補助金の上乗せや改修に対する補助制度の新設、また、低所得者へ支援対策が必要ではないか。



竹原 幹

問 低所得者へ合併浄化槽設置支援策を

答 財政状況を見ながら検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

環境部長

市内の浄化槽等整備状況を見ると、浄化槽世帯が約4600、単独浄化槽世帯が約1200、汲み取り世帯が約4500、下水道世帯が約5200となっている。まずは、汲み取り世帯、単独浄化槽世帯に対して、下水道、浄化槽への転換を促していくことが重要である。

策については、他市の取り組み状況、本市の財政状況を見ながら、検討する。

「合併処理浄化槽補助金」に関するお知らせ

- 合併処理浄化槽設置の補助金額
 - 5人槽(130㎡未満) 332,000円
 - 7人槽(130㎡以上) 414,000円
 - 10人槽(2世帯住宅) 548,000円
- 「単独処理浄化槽」から「合併処理浄化槽」への転換に対する(上乗せ)補助があります。

出典:環境課からのお知らせ抜粋

室崎 陸海

問 コロナウイルスで中高年の感染問題対策は

答 野外で活動できる施設の整備に取り組み



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 新型コロナウイルス感染症により多くの人が犠牲になっている。特に免疫が低下している中高年の感染が問題になっている。森林セラピー等自然を活用した取り組みがストレスの軽減や免疫力向上に役立つと科学的な根拠も示されている。

森林、里山、海辺を整備し、ストレスを軽減させ、免疫力を高める取り組みを行ってはどうか。市民の健康増進だけでなく観光の目玉になると思うが。

疫力の向上にも寄与する。市内には自然を体感できる資源は沢山ある。順次取り組んでいきたい。

産業建設部長

今後、コロナ禍中における感染症予防対策を意識した新たな生活スタイルへの関心が高まることも容易に想像でき、森林セラピー等に代表される自然を活用した体験施設の利用は、マイナスイオン効果によりストレス軽減を期待でき、心と体の健康、ひいては免

問 牛窓の顔であるオリーブロードの整備は。また、前島の観光パンフレットについても、今後検討してはどうか。

牛窓オリーブロードは眺望確保の観点から、ミティリニ広場は数年に一度は枝打ち、伐採等はしている。前島のパンフレットは、しかるべきタイミングで、更新したいと思っている。

文化観光部長

廣田 均

問 クラスタが発生した場合の対処方法は

答 各関係機関と連携し医療提供を維持する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

を維持する。

複数年見込まれる。

問 遠隔学習機会の確保、テレワークのための光ファイバの整備は。

感染症対策を講じる中で農業者・漁業者の支援をどうするのか。

財務部長

産業建設部長

新型コロナウイルス感染症対策の中で、未整備地区に光ファイバを整備する。前島については海底ケーブル敷設のため、整備には、

国の持続化給付金に上乗せして持続化給付金を給付するが、農林漁業者の方々も含めて行う。



通り山

果によりストレス軽減を期待でき、心と体の健康、ひいては免

果によりストレス軽減を期待でき、心と体の健康、ひいては免

市新型コロナウイルス感染症対策本部を初めとして各関係機関と連携し、医療提供体制





厚東 晃央

問 新火葬場の費用はいくら増額するのか

答 岡山市と協定協議中で、明らかにできない

環境部長



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

環境部長

問 岡山市と共同で建設を計画している新火葬場建設事業の費用は、平成29年に示された事業費では、18億8800万円である。その後、全体費用が増額すると報告があったが、具体的な費用は明らかにしていない。議会の場で正式に公表すべきである。

全体事業費は精査をしている段階であるため、確定できるようにしたい。

副市長

問 岡山市との協定はまだ締結できていない。これまでの経費（約2億円）も示して求めるべき。

9月がリミットとして岡山市と協議している。

問 コロナウイルス感染症対策として、高校生の子どもがいる家庭へも支援をするべきではないか。

市長

子育て支援策として、これ以上しないのではない。いろいろな形の支援を検討する。



新火葬場周辺状況と完成イメージ



新火葬場整備候補地

文化観光部長

市内宿泊者数は、推計値で、4月は対前年



原野 健一

問 観光関連産業にもっと手厚い支援策を

答 国の支援策に合わせ市独自でも取り組む



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 新型コロナウイルス感染症の影響で、本市の観光関連産業も大きな打撃を受けている。

業種によっては、4月の売り上げが平時時の95パーセントマイナスとなり、思案していると聞いている。

私たちの救済支援が急務である。

合わせて、安全、安心を担保して、なおかつ他市に負けない、他市よりもより多くの集客を狙った、新しい取り組みを行うなど、もっと観光関連業者支援策に力を注ぐべきではないのか。



コロナ禍から、早く集客数の正常化を願う飲食店業者

比72パーセントの減、5月は市内の宿泊施設の多くが休業されたことから、より悪化していると思定している。

緊急的な支援が必要だと判断し、本議会開会日に、宿泊事業者緊急支援事業委託料の先行議決をいただいた。また支援策として、国策である宿泊等の割引クーポン券の利用に

よって、旅行需要が喚起されることが想定されることから、本キャンペーンによる誘客の機会を逃すことなく、市観光協会等と連携して、多くの参画を呼び掛けていく。

本市独自の取り組みとしては、本市を訪れる観光客の中でも多数を占める関西圏への情報発信を早期に行う。



岡 國太郎

問 前島への光ファイバ網の整備の方策は

答 諸課題を早急にクリアし整備を進める



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

市長

課題があり、国の補助金対象外となった。今後は早急な整備実現に向け全力で対処していく。

問 今後の災害時の避難所における3密を防ぐため、有効な方策の一つとして、段ボールベッドや段ボール仕切り板がある。段ボールベッド

の現在の在庫は48個のことで驚いている。今回の補正予算に仕切り板は計上されているが段ボールベッドも補充すべきである。

病院事業部長

医療従事者の防護具に関しては在庫の不足はなく、今後も支障なく入手できる見込みである。

消防長

救急隊員用の感染防止機材の在庫は概ね1年分程度あり、防護服も850着の在庫がある。



光ファイバ網整備が待たれる前島（瀬戸内市観光協会提供）



河本 裕志

問 ひきこもり者や家族への支援は

答 多職種連携窓口と専門窓口を検討



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 新型コロナウイルス感染症対策で、市内医療施設において発熱外来の対策はできているのか。

指示に従って診療を受けていただく。診察の結果、感染症の疑いがあると判断された場合は、備前保健所の新型コロナウイルス受診相談センターを通じて、新型コロナウイルス外来でPCR検査が受けられる体制になっている。

こども・健康部長

発熱がある方が、かかりつけ医療機関などで診療を受ける場合、事前に医療機関に連絡した上で、医療機関の

把握や支援は、関係機関が連携して行っていく。ひきこもり対策に対する専門人材を配置する相談窓口を市と教育委員会、社会福祉協議会で準備し、設置に向けて協議する。

市長

新たな人材の獲得、募集を行い、しっかりと準備をして早目に設立に向け動きたい。





★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんから募集します



黒島ヴィーナスロード



みんなもバレリーナ(あいあい保育園)

委員会委員 の選任

馬場政教議員の死去により欠員となっていた次の委員会等で、後任の選任がありました。

- ▶ 議会選出監査委員
竹原 幹
- ▶ 決算常任委員会
副委員長：島津 幸枝

牛窓の関町にある本蓮寺には、古い建造物が多く残っています。そのひとつ、本堂は国の重要文化財に指定されています。均整のとれた外観や、流麗な屋根の曲線などが、室町建築の優美さを今に伝えていると高く評価されています。

昭和32(1957)年から翌年にかけて保存修理が行われた際、本堂の造営にまつわる墨書が見つかりました。それによると、本堂の棟上げは明応元(1492)年で、それから7年の歳月をかけて完成しました。

本蓮寺本堂

知ってますか?
文化財



編集後記

新型コロナウイルスで、私たちの生活は変わってしまいました。暑い中でもマスク着用で熱中症の心配もあります。熱中症対策、また3密を避ける、うがい、手洗いをするコロナ対策を、引き続きしっかりしていきたいでしょう。

予算も、新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急性の高いものが多くありました。必要などころに早く届けられるよう、議会としてもスピード感をもって行政に進言するとともに、皆さまの声を届けてまいります。

(布野 浩子)

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

8月26日(水)	本会議	9:30～
9月 2日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
3日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
4日(金)	本会議	9:30～ 一般質問
7日(月)	本会議	9:30～
18日(金)	本会議	9:30～

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています